

## 1年生 実習科目

1年次には実習を交えた基礎教育によって、デザイン・建築学の全体的な知識獲得を目指します。建築デザイン科共有の実習スペースも確保されており、放課後に残って作業をすることもできます。



### ◆建築設計の実習

住宅の設計を通し、建築デザインの基礎を学びます。設計の基礎となる木構造や住宅のプランニング、構造力学などの知識を通し、住空間について考える力を身につけます。



### ◆造形に関する実習

建築設計に必要な基礎的な造形技術を身につけます。模型製作、立体の表現方法、図面の装飾技法、水彩の着彩など1年を通して身につけます。



### ◆情報処理に関する実習

3DCAD、AdobeやMicrosoftなどの建築設計やデザインに必要なソフトの基礎的な使い方を学びます。

## 実習以外の建築系科目

建築の知識に関しては、大きく分けて設計の理論を学ぶ「建築計画」、建築関連の法律を学ぶ「建築法規」、建築の構造や材料について学ぶ「建築構造」、建築工事の方法について学ぶ「建築施工」があります。それぞれ3年間をかけて、卒業までに必要な知識を学びます。

## 2年生 実習科目

2年次には多くの課題を通して、応用力を養います。造形力に加え、課題発見から解決にいたる過程・方法について学びます。



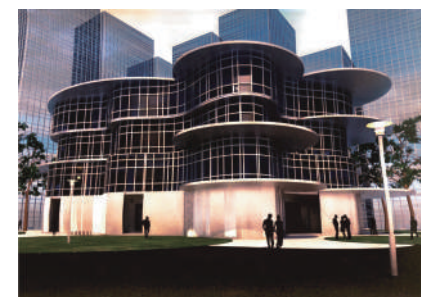
### ◆建築設計の実習

少し大きな規模である建築物のオフィスビルと集合住宅の設計を通し、建築デザイン設計の応用力を養います。



### ◆造形に関する実習

1年次で身につけた造形力を使い、平面・立体の構成や建物のスケッチなどを行います。



### ◆建築デザインに関する実習

1年次に学んだ水彩や立体の表現技法、IT、模型製作などの技術を活用し、互いを組み合わせたりオリジナルの作品を制作することで、応用力を養います。

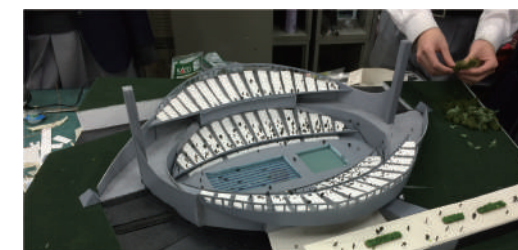
## 3年生 実習科目

卒業研究（制作）では2年間で身につけた知識・能力の成果を結実させます。専門分野における「多様な答えがある課題」、「自分で発見した課題」にチャレンジします。



### ◆建築設計の実習

前半では設計コンクールを題材に、自分自身なりの課題発見、問題解決の方法について学びます。後半では卒業制作に挑戦。自分で敷地から課題発見、問題解決に臨みます。



### ◆建築デザインに関する実習

2年間で身につけた技術をもとに、進路先でも活躍できるように、調査研究能力、3DCADの応用能力、大規模な模型製作能力を身につけます。

## 選択科目

2年次・3年次に幅広い知識や技術を身につけることのできる選択科目があります。他科の専門科目も選択可能です。進路を見据え、より高い学力を身につけることのできる共通科目の選択も可能です。